

ドイツ語学科のみなさん

こんにちは。冷え込みの厳しい日もあり、冬も本番となってきました。体調はいかがでしょう。

獨協大学では、先週末（12月5～6日）に推薦等入試が行われました。一部は感染対策をとっての対面試験でした。面接時には、受験生も面接官もフェイスシールドを着用しました。これからの入試のあり方についても考えさせられました。

昨日は、元ドイツ語学科教授で獨協大学学長もつとめられた酒井先生の叙勲祝賀会が、中央棟10階ホールで、飲食なしで行われました。コロナ下で久しぶりのおめでたいニュースでした。酒井先生は表現主義を中心とした文学の研究を80歳を過ぎた今も続けておられるそうです。また、2011年以来、「世界文学会」の会長もつとめておられます。生涯現役のお姿、見習いたいですね。

12月11日は、卒業論文の提出最終日となります。私のゼミでは、3名が提出予定です。卒業論文執筆は必修ではないのですが意欲的に取り組み、成果をあげています。卒業論文をまとめあげた経験は、どんな仕事に就くにしても、そして家庭生活においても役に立つと思います。今回は、感染症対策のため、初めての卒業論文オンライン提出となります。口述試問もオンライン実施となりそうです（詳細未定）。新しいことづくめの年度です！

あと2週間で冬季休業期間となります。冬休みはあまり出かけられそうにないと思いますが、リラックスや気分転換ができますように。

12月10日



12月9日 個人研究室の窓より

木村佐千子